




大牟田市における地域・行政と連携した空き家相談窓口運営

及び空き家コーディネーター育成事業 (ありあけ不動産ネット協同組合)

課題	<p>空き家問題は、相談者毎に超えるべきハードルが異なり、空き家問題をより複雑化させている。そこで官民が互いに協力し、各種専門家が連携して内容をよく把握し、オーダーメイドな解決策を提案していく必要がある。</p> <p>また狭隘道路問題のように、単独の所有者だけでは解決できないような問題に対して、ランドバンク事業のような解決策を模索する必要がある。</p>
目的	<p>行政と協定を結び、専門家が連携しワンストップで問題解決できる相談窓口を運営し、相談者の安心に繋げ、空き家の流通や除却・利活用を促進する。</p> <p>また将来的に問題を抱える恐れのある『空き家予備軍』へ向けた啓蒙活動も行い問題の深刻化を防ぐ。</p> <p>さらに、新たな生活様式への対応すべくリモート相談体制などの強化を図り、移住・定住の活性化につなげることを目的とする。</p>
取組内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 行政と協定を締結し相談窓口を運営 2. 行政・専門家・各種団体・地域住民との連携 3. 相談員の研修 4. 独自のマッピングシステムで情報の共有 5. 市民向けの啓蒙活動 6. 新たな生活様式への対応
成果	<p>空き家空き地相談窓口利用状況分析表</p> <p>広告物(セミナー・相談会のチラシ・パンフレット・暮らしの手引き)</p> <p>リモート相談体制の構築・操作マニュアル</p> <p>ホームページのリニューアル</p>

連携体制の構築	相談窓口運営	啓蒙活動
<p>大牟田市 居住支援協議会 福岡県空き家相談活用サポートセンター 終活活動団体 有明工業高等 専門学校</p>  <p>大牟田市協定締結</p>	<p>平日常時開設の窓口運営 各種専門家と連携 担当制を敷きアフターフォロー 相談員の研修会の開催 相談会の開催 マッピングシステム構築 窓口設置の周知活動 リモート相談体制の構築 相談員の派遣</p>  <p>相談会の様子</p>	<p>市民向けセミナー 空き家相談会の開催 YouTubeチャンネルの開設</p>  <p>YouTubeチャンネル開設</p>